

MECENAT

AWARDS

'94

メセナ大賞'94

Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

ごあいさつ

「メセナ大賞'94」の贈呈式に当たり、主催者を代表して一言ご挨拶申し上げます。

まず本日受賞される企業・企業財団の皆様、おめでとうございます。関係各位のメセナ活動への日頃のご尽力に心より敬意を表します。

また、選考にあたり公平かつ厳正に審議を重ねてくださった審査委員各位、全国から自薦他薦でご応募くださった企業・企業財団の皆様、そして本日も多忙中にもかかわらず、ご出席くださいました大勢の会場の皆様に厚くお礼申し上げます。

「メセナ大賞」は、当協議会が行う顕彰事業で、前年度に企業が行った芸術文化支援活動のうち、とくに優れたものを表彰するものです。企業による健全かつ有益な文化支援がいつそう盛んになり、社会の各分野でより豊かな芸術・文化を享受できるようになることを念願して創設されました。今年で4回目を迎え、今回から審査委員の先生方が交替されました。また、各賞毎に名称を付け、賞の性格をより明確にいたしました。

1993年は構造不況とも呼ばれる厳しい経済状況ではありましたが、応募企業数は昨年より多く、中でも地方企業による優れた活動が目立ちました。本日、晴れの受賞に輝く企業・企業財団のメセナ活動は特に企画のユニークさや創造性にあふれ、継続性にすぐれ、社会への貢献度の高いものばかりでございます。

企業によるメセナ活動は今後もますます地方自治体はじめ、各方面から期待されているという調査結果が出ております。我が国の企業メセナに対する海外の関心も高まっております。本日の贈呈式を機に、日本のみならず世界の芸術や文化の向上にメセナ活動が寄与するよう一層充実されることを祈ってやみません。

社団法人 企業メセナ協議会

会長 西尾 信一

メセナ大賞'94

わが国に所在する企業及び企業財団によって
1993年度内(1993年4月1日～1994年3月31日)に行われた
メセナ(芸術文化支援)活動のうちで、
芸術文化振興に優れた貢献を行った活動に
メセナ大賞、審査委員特別賞、メセナ各賞が贈呈されます。
「メセナ大賞」は、企業メセナの一層の充実と
この問題への世論の関心を高めることを目的として、
1991年に創設されました。

メセナ大賞 ◆ 総合的に優れているメセナ活動

審査委員特別賞 ◆ 審査委員会にて、特に高く評価された
メセナ活動

メセナ各賞(五十音順)

メセナ育成賞 ◆ 芸術家/芸術団体の育成に貢献した
メセナ活動

メセナ企画賞 ◆ 企画がユニークで、独創性に富む
メセナ活動

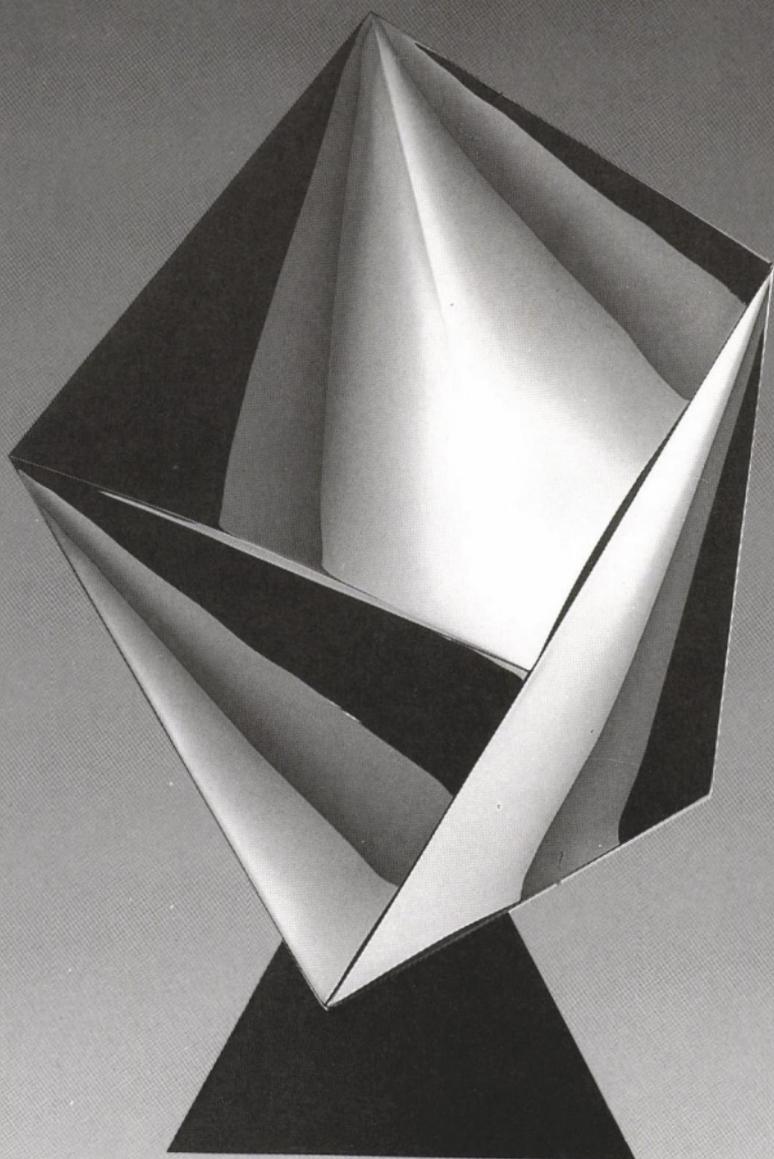
メセナ国際賞 ◆ 国際文化交流の面で貢献度の高い
メセナ活動

メセナ奨励賞 ◆ 特に推奨に価する中小企業の
メセナ活動

メセナ地域賞 ◆ 地域の芸術文化振興に寄与した
メセナ活動

メセナ普及賞 ◆ 芸術文化の普及に貢献した
メセナ活動

MECENAT AWARDS '94



トロフィー制作●多田美波(彫刻家)

[最近の主な作品]

東京芸術劇場にレリーフ「調」/東京都新都庁舎に彫刻「滯」/

東京都江戸東京博物館ホールに天井造形「翔彩」/

大阪府ドーンセンターに彫刻「Soar」

[主な受賞]

ヘンリー・ムーア大賞/紫綬褒章/勲四等宝冠章など

審査委員



東京国立近代美術館
館長
植木 浩



ピアニスト
高橋 アキ



ジャーナリスト/
ニュースキャスター
筑紫 哲也



小説家
辻 邦生



演出家
蜷川 幸雄



神奈川大学教授
松岡 紀雄



作曲家/
彩の国さいたま
芸術劇場館長
諸井 誠



千葉大学教授/
美術史家
若桑 みどり



(社)企業メセナ協議会
理事長
福原 義春

(敬称略・五十音順)

選考経過

「メセナ大賞'94」には、132企業・企業財団から178件のメセナ事例が、全国28都道府県から自薦・他薦で寄せられた。昨年度よりも応募団体が2割以上増えたということは、経済不況の深刻化にもかかわらずメセナ活動の必要性への認識がかえって高まっていることを示すものとして注目される。個々の案件を見ると地道な活動が多く目に付いたが、これは関係各位の努力により従来の活動が継続されていることに加え、自社の経営資源を活用した多角的な活動形態(資金支援だけでなく、従業員の参画度の増加、場所やモノの提供)が広がりつつあることを裏書きするものといえよう。

本年より各賞に名称が付いたが、これには今後、このような視点を考慮したメセナ活動が増えて欲しいという期待がこめられている。また、第4回目にあたる本年から、3年交替のシステムに則り、左記9名の審査委員に新しくご協力いただいた。2回の審査委員会が長時間に渡って開かれ、メセナ論から文化論までが展開され、熱意溢れる審議のうち、厳正な決定が下された。審査の段階では、新しいアートの試みに対する支援の必要性については勿論のこと、今年は特に、子供を対象とした活動、文化遺産・保存の在り方について論議が白熱した。

サントリーホールの運営と活動は、その功績の大きさから大賞に決定された。クレーン製造会社(株)タダノのイースター島モアイ像修復活動は、企業組織あげでの取り組み、オリジナルな発想が高く評価された。人類文化遺産の危機に対して、「まず、自社で出来ることをしよう」という精神や関わり方が注目され、とくに、審査委員特別賞を設けて表彰することが満場一致できた。

「メセナ大賞」事業が、ますます期待が高まる企業のメセナ活動活性化への弾みとなり、創意に満ちた、より素晴らしいメセナ活動が全国で継続的に展開される契機となるよう祈念したい。

社団法人 企業メセナ協議会
専務理事 根本 長兵衛

プログラム

メセナ大賞'94贈呈式

日時／1994年11月21日(月) 14:00～16:00

会場／有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

司会 森田美由紀(NHKアナウンサー)

14:00 オープニング

- ◇開会のあいさつ 西尾信一(社)企業メセナ協議会会長
- ◇来賓祝辞 林田英樹(文化庁次長)

14:10 受賞企業・企業財団表彰

- ◇選考経過報告 富岡隆夫(社)企業メセナ協議会大賞部会長
- ◇メセナ育成賞 発表・表彰
- ◇メセナ企画賞 発表・表彰
- ◇メセナ国際賞 発表・表彰
- ◇メセナ奨励賞 発表・表彰
- ◇メセナ地域賞 発表・表彰
- ◇メセナ普及賞 発表・表彰
- ◇審査委員特別賞 発表・表彰
- ◇メセナ大賞 発表・表彰

14:50 審査委員フォーラム

- ◇テーマ「メセナ再論－現実と期待」
植木浩 高橋アキ 筑紫哲也
辻邦生 松岡紀雄 諸井誠
福原義春 (五十音順)
コーディネーター 根本長兵衛(社)企業メセナ協議会専務理事

15:55 エンディング

- ◇閉会のあいさつ 福原義春(社)企業メセナ協議会理事長

●記念レセプション 16:00～17:00 会場:有楽町朝日スクエア(有楽町マリオン11階)

メセナ大賞'94

メセナ大賞 | **サントリー(株)**
サントリーホールの運営と活動

審査委員特別賞 | **(株)タダノ**
イースター島モアイ像修復活動

メセナ育成賞 | **(株)東急文化村**
シアターコクーン戯曲賞の運営

メセナ企画賞 | **三和酒類(株)**
美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動

メセナ国際賞 | **(財)日航財団**
世界こどもハイクコンテストの運営

メセナ奨励賞 | **(株)あさば旅館涵翠閣**
「修善寺芸術紀行」の実施

メセナ地域賞 | **カトーレック(株)**
四国民家博物館の運営

メセナ普及賞 | **(財)日本生命財団**
「博物館総合案内」書の出版

メセナ大賞

サントリー株式会社

大阪市

サントリーホールの運営と活動

サントリーホールの誕生は、クラシックを「一部の音楽愛好家のもの」から、広く一般の人々の「生活を豊かにするための楽しみのひとつ」とし、「生の演奏のすばらしさ」を体験できる場を提供することによって、クラシック音楽の普及と活性化に寄与した。また、後に続く企業や地方自治体の音楽ホールに先駆者としてノウハウを提供している。21世紀をにらんだ実験的で意欲的なコンサートから親しみやすいコンサートまで、さらに次世代の音楽家の育成を目的とした独創的な企画と、きめ細やかなサービスなど、ソフトとハードの両面で工夫をこらすこのホールは日本の音楽文化のあり方を根本的に変えるほどの大きな役割を果たしてきた。これらの大きな功績が高く評価されメセナ大賞の授賞が決まった。

世界一響きの美しいホールはまた、音楽情報発信基地

サントリーホールは、1986年東京で初のコンサート専用ホールとして「世界一響きの美しいホール」をめざしてオープン。以来、トータルな演奏会の楽しみを提供する充実した設備とサービスが演奏家側からも聴衆側からも高く評価されている。

同ホール開設の土台には、1969年設立のサントリー音楽財団の日本における洋楽の振興に焦点を当てた地道な育成・支援活動の積み重ねがあり、ここでの音楽家からの「東京にコンサートホールが欲しい」という熱望に応える形でホールが誕生した。ホールを独自の方針を持つ音楽情報発信基地としてとらえ、年間約80公演を主催公演として、数々の画期的な活動を展開している。



現代を代表する海外の作曲家を委嘱し、世界初演するという「国際作曲委嘱シリーズ」は、現代の音楽に「創造の場」を提供し、その担い手を広く紹介するもので、これまでに誕生した19作のうち、多くの作品が海外でもたびたび演奏されている。また、1992年から3年間9回にわたって、日本初演作を含むワーグナーの舞台作品全演目を演奏会形式で紹介、その全貌を明らかにした意義が高く評価された。「オペラ・コンサートシリーズ」においては、「ホール・オペラ」と銘打って、新しい形態のオペラを上演、オペラの新しい可能性を示唆するものとして話題をよんだ。次世代の音楽家の育成を目的とした企画としては、1993年より、指揮者であり演出家であるグスタフ・クーンが日本の若手歌手を直接指導する「オペラ・アカデミー」を主催し、また、「ニューアーティスト・シリーズ」では、世界で注目されている若手実力派アーティストを紹介している。このほか地域への貢献を目的としたオルガンの無料コンサートなども実施している。

審査委員特別賞

株式会社タダノ

香川県高松市

イースター島モアイ像修復活動

倒壊されたモアイ像は経済的要因よりもむしろ技術的要因によって放置されていた。この世界に名の通る石像の修復を、一部とはいえ全面的支援を行った同社の功績は、文化財保護及び国際協力の面で大変意義深いものである。

本件は完了した活動であるため、審査委員より継続性の問題を指摘する声もあった。しかしながら、修復作業が将来に渡って継続されていくための道筋をつくるなど、イースター島にもたらした波及効果等の貢献度、ならびに自社の製品を用いて出来る限りの支援を行っていく企業姿勢が高く評価され、今回特別に審査委員特別賞という別格の賞を設けることとなった。

社員の発案が発端となり14体のモアイ像を建立

「クレーンがあればモアイを立たせることができるのに」。テレビ放映されたイースター島知事のこの一言に同社社員が触れたことをきっかけに、クレーン製造業を営む同社とモアイ像との関係が深く結び付けられた。

チリの西3,800kmに位置するイースター島(チリ領)は南太平洋上に浮かぶ人口2,500人の孤島。モアイ像は10世紀から15世紀頃に造られたと推測されるが、誰が何のために造ったかがわからず、世界七不思議の一つに数えられている。そのモアイ像が17世紀の部族間抗争と1960年のチリ大地震に伴う津波などにより、島全土にわたり約千体あるモアイ像のすべてが倒壊した。その後立て直されたのはわずか27体で、残りは倒れたまま放置されていた。

同社は1991年10月に調査団を現地に派遣。チリ政府らとの



協議後、要請に基づきモアイ修復委員会を国内で発足した。チリ側の修復委員会と共同で行った修復作業を手掛けたのは、同島最大のアフ・トンガリキ遺跡。1992年9月にクレーン、修復資材、発掘機材を同島に搬入した後、発掘調査及びアフ(祭壇)の再建を経て、1994年7月、14体のモアイ像を建立した。この修復のために費やした機材、資材、渡航費、人件費など経費全体は同社の負担によって行われた。

同社が進めた修復プロジェクトは1994年7月で完了したが、いまだ多くのモアイ像は倒れている。そこで島民自身の手によって残る千体近くに及ぶモアイ像を立たせられるよう、クレーン等修復のために搬入した機材はイースター島に寄贈するとともに、同社社員が現地スタッフにクレーンの操作方法を基礎から教えるなど、将来に渡って修復作業が継続していくための道筋をつけた。

メセナ育成賞

株式会社東急文化村

東京都

シアターコクーン戯曲賞の運営

小劇場演劇が若者文化として定着し、演劇活動に関わる人材の増加が垣間見られる一方、有望な人材を発掘及び育成していく環境整備は充分とは言えない。そのような中、本活動における劇作家という重要な役割を担う人材の育成に的を絞った着眼点、さらに才能を発掘して褒め讃える段階で終わらず、作品完成までプロが付き添うことで才能を引き上げるといった長期に渡る育成活動が高く評価され、メセナ育成賞の授賞となった。

作品上演を目的とした戯曲賞を創設

「Bunkamura」は1989年東京・渋谷にオープンした複合文化施設である。館内にはコンサートホール、美術館、映画館等とともに劇場「シアターコクーン」を配し、同社がこれらの運営管理を行っている。

シアターコクーン戯曲賞は「創造と才能への支援」の一環から、1992年に創設された。同賞の特徴は同劇場での上演を目的としていることにある。戯曲の文化的価値や作劇術の優劣を審査するのではなく、演出を触発し創造意欲を駆り立てる作品が選定される。したがって、現役の演出家が選考委員となっており、選出作品を選んだ演出家が舞台上演するまでの全プロセスが戯曲賞の活動となっている。賞金は3年間の上演権料も含めて300万円。1993年に決定した第1回受賞作「NEVER SAY DREAM」は当時23歳の阪大生の作品で、2回の書き直しの後、1994年4月に栗山民也演出のもと上演された(特別協賛:トヨタ自動車(株)。Bunkamuraの主催事業はオフィシャルサプライヤー〔鹿島建設(株)、日本電気(株)、日本電信電話(株)、(株)日立製作所、東京急行電鉄(株)〕の協力のもとに行われている。)

メセナ企画賞

三和酒類株式会社

大分県宇佐市

美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動

企業活動とデザインと学術研究、以上3点を結んだ本活動は、企業と文化をつなぐ新たな地平を切り開く可能性を備えた斬新な企画と言える。一方、「極論すれば、一人の読者だけが理解できればよい」という編集姿勢の貫徹により、「iichiko」の出版活動は文化学研究者が意欲的な研究に没頭し、表現できる環境を作り上げている。企業出版物としては冒険的とも言える同社の活動は企業メセナ活動の多様な企画の推進を図るにおいて推奨に値すると高く評価され、メセナ企画賞の授賞となった。

出版活動を通じて文化学研究活動をサポート

文化を根源から探究する試みとして、同社は文化学研究雑誌「季刊iichiko」を1986年に創刊した。文化学とは哲学、社会学、歴史学、人類学などの学問を文化という切口で横断的に捉えた超領域的研究分野を指す。通常の雑誌では、執筆者は学術上・研究上の自己表現よりも、社会的なわかりやすさを求められる。そこで、販売にとらわれず、本質的で高度な学術表現をすること、世界最先端の未踏の思考領域を切り拓くこと、を編集方針とした同誌を刊行した。編集面に関する全責任は編集・研究ディレクターである信州大学の山本哲士教授に、アート・ディレクションは河北秀也氏にそれぞれ一任されている。

1989年からは国際版「iichiko intercultural」を年1回刊行し、海外の文化学研究者とのネットワークを広げる試みを行っている。さらに1991年には、世界第一級の研究成果を生みだしている文化学研究者を顕彰する「iichiko文化学賞」を創設し、以後2年に1度表彰を行っている。

メセナ国際賞

財団法人 日航財団

東京都

世界こどもハイク(俳句)コンテストの実施

ハイクは、それぞれの言語で五-七-五の音節からなる三行詩。世界一短い詩型として各国の詩人たちに注目され、教育関係者からもハイクは子供たちにとって作りやすく、自然を見つめ、感性を養うのに役立つと、高い評価を受けるようになり、各国の教育に活用され始めた。世界的な詩人の大岡信氏、オクタビオ・パス氏らを編集者とする国際出版に発展するほどこの入賞作品には、素晴らしい句と絵が多い。日本文化をいい形で世界の子供達を対象に発展させている企画の面白さと国際性が高く評価され、授賞となった。

共通テーマで、23の世界各地から7万2千句

日本文化の海外紹介事業の一つとして、日本航空(株)は1964年に「全米ハイクコンテスト」を行って以来、ハイクの普及に努めてきたが、1990年の日航財団設立を機に、対象を小学生に的を絞って、「世界こどもハイクコンテスト」(隔年募集)を世界規模で展開している。同財団の企画に基づいて、世界各地で行われるこのコンテストは、日航海外支店が中心となって、教育機関への協力依頼、募集、審査、表彰などを行い、年によって「花と緑」「飛ぶもの」「空または海」という共通テーマでこどもたちから絵付きのハイクを募集するというもの。1993年度の日本大会には約12,000句が、世界大会には22の国・地域から、さまざまな言語の60,000句を超える応募があり、約1,000句が入賞。特に優秀な170句は、原語と英語と日本語による「地球歳時記」に編集され、入賞者、各国の教育関係者、学校などに配布される。更に、世界各地の優秀者を日本に招待し、「世界こどもハイクキャブ」を実施し、日本の子供たちとの交流を図っている。

メセナ奨励賞

株式会社あさば旅館涵翠閣

静岡県・修善寺町

「修善寺芸術紀行」の実施

あさば旅館涵翠閣は日本文化の継承を責務と感じ、能をはじめとする古典芸能等の公演を主催しながら、四季の移り変わりとともに変化する貴重な舞台空間を80年余りに渡って維持するとともに、現代との調和を保ちながら発展させてきた。従業員わずか40名程しか持たない地方の一旅館でありながら、静岡県内外に果たしてきた文化的功績は極めて高いと評価され、今回のメセナ奨励賞の授賞となった。

自然を活かした舞台空間で古典芸能等を上演

350年の伝統を持つ修善寺の温泉旅館「あさば」は庭内に野外の能舞台と石舞台を所有する。池を挟んで舞台と客席が向かい合い、舞台奥には四季の変化を映す山が控えるという独特の空間がそこにはつくりあげられている。能舞台は加賀大聖寺藩前田家から東京深川の富岡八幡宮に寄進されたものを、1910年に現在の地に移築したという由緒あるもので、日本で五指に入る名舞台と言われている。能舞台の移築を行った第七代目当主は地域の人々と能を上演していた文化人で、当時修善寺で盛んであった能を絶やさぬようにと、移築後もその能舞台で様々な作品を上演したという。

1965年からは「修善寺能」と題して能の定期公演を開始。1981年に石舞台を完成した後には「修善寺芸術紀行」とうたい、新内、地唄舞、文楽などの古典芸能、「風の盆」などの郷土芸能、現代演劇など幅広いジャンルの公演を主催しており、1993年度は13プログラムで45日間の公演が行われた。作品の選定から運営まですべて社員の手作りで行っている。

メセナ地域賞

カトーレック株式会社

香川県高松市

四国民家博物館の運営

本来、民家等の歴史的建築物は移築するのでなく、あるがままの姿で保存することが望ましい姿と言える。だが、急速な勢いで地方の特色が失われつつある現在、四国の古い民家を移築復元し、先人達の生活様式や民族文化を体系的に整理するとともに後世に伝承していく本活動は大変意義深いものである。さらに地域コミュニティの交流の場として開放するなど、地域に密着した地道な活動が評価され、メセナ地域賞の授賞となった。

四国各地の民家・民具を収集した「四国村」

貨物運送業等を営む同社が1976年に設立した四国民家博物館は、「四国村」の愛称で地域に親しまれている。社員の退職後の職場としてはじめたうどん屋の店舗として徳島県の藁葺き屋根の民家を移築したことが、今日に至る出発点となった。約3万㎡の敷地を持つ同博物館には、約1kmの遊歩道に沿って小豆島の農村歌舞伎舞台、農家や醤油蔵など、四国各地から移築復元した23棟の民家が建てられており、その多くが国または県、市の重要文化財の指定を受けている。また、庶民の生活を知る道具や什器など国の有形民族文化財に指定された6,514点の民具も展示されている。館内には四国の秘境祖谷のかずら橋や小豆島の石で築いた道路や広場があり、季節の変化を示す数多くの木々が植えられ、周辺の自然環境を巧みに取り入れたユニークな屋外博物館となっている。同博物館では、毎年秋に小豆島に伝承される歌舞伎公演を開催するほか、紅葉茶会や餅つきなどの行事に併せた展示、催し物なども行っている。さらに、石蔵をギャラリーとして市民に開放しており、市民の憩いの場としての役割も担っている。

メセナ普及賞

財団法人日本生命財団

大阪市

「博物館総合案内」書の出版活動

日本各地で博物館の新設が相次いでいるが、ほとんどの博物館には総合案内書がなく、またその制作予算もないという実状に鑑み、同財団の理事の発案から生まれた企画である。本活動の特徴は、初版は大変経費がかかるが、来館者に1冊800円で販売し、その代金をプールすることによって、重版の際はその財源で十分に賄える点である。このシステムも博物館側に好評を得ている。地道な活動ながら、博物館活動に重要な役割を果たす基本的な部分を支援することにより地域の文化の振興、普及にそして教育に貢献していることが高く評価され、メセナ普及賞の授賞となった。

見て楽しい常設展示案内の解説書

豊かな社会の建設に寄与する目的で1979年に設立された日本生命財団は、幅広い助成活動の一貫として、博物館総合案内書の出版助成を1982年から行っている。本活動は、全国の博物館を対象とした常設展示案内書の編集出版事業で、博物館が収蔵する貴重な郷土資料を、地域の視点から解説し、小・中学生にも目で見て楽しみながら容易に理解できるよう工夫した図録集としたものである。B5版88頁を標準としたシリーズものでデザインは統一しているが、各博物館の創意や特徴を尊重するよう、掲載展示品の選定や解説文の執筆は博物館が担当し、共同で編集・出版を行っている。対象の博物館に3,000部、そして県下の学校や図書館などに1,000~2,000部寄贈する。93年度の対象博物館は、福井県・みくに龍翔館、改訂新版・北海道開拓記念館、長野県・大町山岳博物館であった。94年11月現在で39作を数えるが、今後も年間3~4館の割合で継続し、合計60~70館の出版を予定している。

メセナ大賞1994応募企業一覧(50音順)

- アイカ工業(株) (愛知県)
アイカ現代建築セミナーの開催
- (株)青森銀行 (青森県)
世界遺産登録の白神山地の紹介と保護協力活動
- (株)あさば旅館涵翠閣 (静岡県)
「修善寺芸術紀行」の実施
- 朝日生命保険(相) (東京都)
「全国児童生徒絵画・かきぞめコンクール」の実施
- 朝日放送(株) (大阪府)
ザ・シンフォニーホールでの自主公演活動/ABCギャラリーの運営・活動
- (財)アフィニス音楽財団 (東京都)
アフィニスセミナーの開催/日本のプロオーケストラの主催演奏会等への助成
- (株)アムス西武三軒茶屋 (東京都)
シリーズ「“Passage ダンス術”野生の未来」Vol.1~4の実施
- (財)出光美術館 (東京都)
所有コレクションの一般公開、「ムンク展」など海外美術品展誘致
- (株)イムズ (福岡県)
イムズ芸術祭の実施
- (株)伊予銀行 (愛媛県)
伊予銀行地域文化活動助成制度の運用
- いわしや岸本医科産業(株) (京都府)
現代美術ドキュメンタリー「KYOTO ART TODAY」の制作援助
- (財)岩谷直治記念財団 (東京都)
日本音楽コンクールへの助成
- 大倉山水曜コンサート実行委員会 (神奈川県)
大倉山水曜コンサートの実施
- (株)大関 (兵庫県)
ザイラー ピアノ・デュオ ふるさと訪問大関座布団コンサートの実施
- オリンパス光学工業(株) (東京都)
オペラへの協賛/「21世紀に残したい日本の自然写真コンテスト」の協賛ほか
- カトーレック(株) (香川県)
四国民家博物館の運営
- (株)鐘崎 (宮城県)
海のメルヘンミュージアム「鐘崎笹かま館」の運営
- 兼松(株) (東京都)
「ギャラリー17」の運営

- (株) 煥呼堂 (群馬県)
「煥呼堂シネマ165の会」開催
- 関西ペイント(株) (大阪府)
熊本マリ ピアノリサイタル／鎌倉ビーチ・カーニバルの協賛
- 九州電力(株) (福岡県)
「九電ふれあい劇場」「九電文化の森シアター」の開催
- 京都中央信用金庫／(財) 中信美術奨励基金 (京都府)
「京都美術文化賞」の贈呈、同賞受賞記念展開催、「美術京都」の発行ほか
- 協和発酵工業(株) (東京都)
93朝日ヤングセッション 梅原猛講演会「少年の夢」開催および講演録出版
- (株) 紀伊國屋書店 (東京都)
紀伊國屋ホールの運営／紀伊國屋演劇賞の運営ほか
- キリンビール(株) (東京都)
キリンプラザ大阪における文化活動／「横浜JAZZ PROMENADE 93」への参加・協力
- 近畿コカ・コーラボトリング(株) (大阪府)
「さわやかチャリティコンサート」の実施
- 近畿日本ツーリスト(株)／旅の文化研究所 (大阪府)
旅の文化に関する講演会・シンポジウムの開催、その他
- 近鉄ホーム連合建設(株) (石川県)
がん撲滅チャリティ「全国縦断・近鉄ホームチャリティ寄席」の開催
- (株) 久保工務店 (東京都)
町並みに神田らしい彫刻を置く運動／「KANDALネッサンス」の出版ほか
- (財) 熊本放送文化振興財団 (熊本県)
各種団体への助成
- 芸術審査研究会 (京都府)
書道芸術文化向上の普及・振興活動
- (株) 劇団飛行船 (東京都)
国際奨学会活動
- (株) コロナ (新潟県)
「'93コロナスペシャルコンサート」CIRCUSコンサートの開催
- (財) 五島記念文化財団 (東京都)
五島記念文化賞の贈呈
- 札幌トヨタ自動車(株) (北海道)
ソナーレ川沿・定期コンサートの開催
- サッポロビール(株) (東京都)
「サッポロビール八木節祭」の開催
- 西部ガス(株) (福岡県)
西部ガスミュージアムの運営
- (株) 佐賀銀行／佐賀銀行文化財団 (佐賀県)
佐賀銀行文化財団新人賞の贈呈

- サントリー(株) (大阪府)**
サントリーホールの運営と活動/シャトーバイシュヴェル国際現代芸術センターの運営と活動ほか
- (財)サントリー音楽財団 (東京都)**
サントリー音楽財団の運営と活動
- (財)サントリー文化財団 (大阪府)**
サントリー地域文化賞贈呈を核とした地域文化支援
- (株)三陽商会 (東京都)**
「サンヨーホールコンサート」の開催
- 山陽特殊製鋼(株) (兵庫県)**
山陽特殊製鋼文化振興財団の創設・運営
- 三和酒類(株) (大分県)**
美術・文学・建築等を含む文化研究・出版活動
- (株)四国銀行 (高知県)**
高知県立美術館に対する「レッド・グルームス」電車への助成
- (株)静岡新聞社/(財)駿府博物館 (静岡県)**
特別展「意匠の美・用の美」民芸運動の担い手 鈴木繁男作品展」の開催
- (株)資生堂 (東京都)**
資生堂ギャラリーにおけるギャラリー活動
- (財)神道大系編纂会・企業33社、企業財団1 (大阪府他)**
日本古来の精神文化の集大成「神道大系」の編纂に対する20年間の支援
- 新日本製鐵(株) (東京都)**
音楽文化活動に対する支援活動
- (株)親和銀行/(財)親和銀行ふるさと振興基金 (長崎県)**
芸術文化活動に対する資金援助活動
- (株)十八銀行/(財)十八銀行社会開発振興基金 (長崎県)**
芸術文化活動に対する資金援助活動
- 巢鴨信用金庫 (東京都)**
こどもの世界・芸術祭 第3回創造絵画コンクールの運営
- (株)住友銀行 (大阪府)**
第3回住友銀行スプリングコンサートの開催「動物もオーケストラも好き」
- 住友商事(株) (東京都)**
「日本縦断シンポジウム・地方文化の復権」シリーズの開催
- 住友生命保険(相) (大阪府)**
クラシック専用ホール「いずみホール」主催公演への協賛
- 積水化学工業(株) (大阪府)**
ミュージカル劇団「ミクル劇団」の育成・支援活動
- セイコー電子工業(株) (千葉県)**
「エスエスアイコンサート'94 オペレッタ・ニューイヤーコンサート」の協賛
- (株)西友・セゾングループ (東京都)**
銀座セゾン劇場の運営

- (株)西友 (東京都)
「サンダンス・フィルム・フェスティバル・イン・トーキョー93」の開催／「シネラティーン93」の開催ほか
- (財)セゾン文化財団 (東京都)
年間活動助成
- (株)ゼンリン (福岡県)
「オリジナル地図コンクール」の実施
- (財)ソニー音楽芸術振興会 (東京都)
第8回全日本大学オーケストラ大会の開催
- (株)大光銀行 (新潟県)
長岡交響楽団の活動への支援
- (株)高島屋 (大阪府)
公益信託タカシマヤ文化基金の運営
- (株)タダノ (香川県)
イースター島モアイ像修復活動
- 第一生命保険(相) (東京都)
「VOCA展 '94」の開催
- (株)第四銀行 (新潟県)
だいしホールにおける自主企画コンサートの開催
- 大日本インキ化学工業(株) (東京都)
川村記念美術館の運営
- 大日本印刷(株) (東京都)
DDDギャラリーにおける海外グラフィックデザインの紹介
- (株)千葉銀行 (千葉県)
ちばぎんアートギャラリーの運営成
- 月星化成(株) (福岡県)
「つきほし創作館」／「スターレックスクラシックコンサート」の開催
- TOA(株) (兵庫県)
神戸シーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
- (株)電通 (東京都)
電通ギャラリーの年間活動
- 凸版印刷(株) (東京都)
印刷史料館の運営／「読書感想画中央コンクール」協賛
- TOTO(東陶機器(株)) (福岡県)
「ギャラリー・間」の活動／北九州国際音楽祭への支援ほか
- 東急広報委員会 (東京都)
「東急フォーラム」の開催／「TOKYU "THANKS FROM THE HEART" CONCERT 93」の開催
- (株)東急文化村 (東京都)
「シアターコクーン戯曲賞」の運営／「Bunkamura オーチャードホールアワード」の運営
- 東京オピニオンズ (東京都)
「東京オピニオンズフェスティバル」の運営

- 東京ガス(株) (東京都)
「小・中学生陶芸コンクール」の実施
- 東京穀物商品取引所 (東京都)
東穀寄席、東穀コンサートの開催
- (株)トナカイ／オペレッタサロン・トナカイ (東京都)
若手オペラ・アーティストの支援
- 飛島建設(株) (東京都)
「シャガール展」「アフリカン・アート、ナウ展」などの展覧会活動
- トヨタ自動車(株) (愛知県)
「ジャパン・ヤング・アーティスト・チェンバーミュージック・ソサエティ」の活動支援ほか
- (株)ニューアート西武 (東京都)
アール・ヴィヴァン「イヤーフォーラム」の開催
- (財)日航財団 (東京都)
「世界こどもハイクコンテスト」の実施
- 日産自動車(株) (東京都)
「ニッサン童話と絵本のグランプリ」の実施
- 日本アイ・ビー・エム(株) (東京都)
企業文化誌「無限大」の発行／「日本IBMバレー特別奨学金」制度の設置ほか
- 日本航空(株) (東京都)
「東寺音舞台」の実施／「PMF」への特別協賛
- (株)日本交通公社 (東京都)
「杜の賑い」の開催
- 日本水産(株) (東京都)
第12回「海とさかな」自由研究作品コンクールの実施
- (財)日本生命財団 (大阪府)
「博物館総合案内」書の出版
- 日本たばこ産業(株)／(株)生命誌研究館 (東京都)
生命誌研究館の開設と運営
- 日本電気(株) (東京都)
世界のトップクラスのクラシック音楽をワールドワイドに支援／「NECスーパータワーコンサート」の開催
- 日本電信電話(株)九州支社 (福岡県)
「NTTシアター」の実施
- 日本電信電話(株)中国支社 (広島県)
NTT中国吹奏楽団による「NTTふれあいコンサート」の開催／「中国地方でんぼう・でんわ児童画」コンクールの実施
- (株)日本旅行 (東京都)
「アメリカ・ジャパンウィーク」の開催
- ネミック・ラムダ(株) (新潟県)
ハイビジョン映画「米百俵」の普及と顕彰活動
- 野村證券(株)／野村国際文化財団 (東京都)
「パシフィック・ミュージック・フェスティバル」への特別協賛

- 林原グループ（岡山県）
映画「匠(たくみ)」の制作
- (株)パソナサンライズ アート村設立準備委員会（東京都）
第1回アート村・夢のデザイン大賞作品展／ハートフルコンサート朝倉まみ「心で聴くシャンソン」の開催
- (株)パルコ（東京都）
公募展「URBANART」(アーバナート)の運営
- (財)東日本鉄道文化財団（東京都）
東京ステーションギャラリーの運営
- (株)日立製作所（東京都）
「ニューヨーク近代美術館展」への協賛／日立コンサート・名曲シリーズの開催
- 日野自動車工業(株)（東京都）
日野自動車コミュニティコンサート「長谷川陽子&東京ヴィジュアルディ合奏団」の開催
- 広島信用金庫（広島県）
「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催
- 美術工藝振興佐藤基金（神奈川県）／千住金属工業(株)（東京都）
外国人美術工芸研究者への奨学金と宿舍提供／海外展示会「茶の器-陶と漆」の開催ほか
- (株)ファミリーマート（東京都）
ロシア・バレエ・インスティテュートの運営
- (株)フォーバル／フォーバル・ファンデーション（東京都）
「フォーバル・スカラシップ(ストラディヴァリスの貸与)」の運営
- 深川製磁(株)（佐賀県）
文化施設「チャイナ・オン・ザ・パーク」の運営および北欧音楽祭などの開催
- (株)福武書店（岡山県）
ベネッセハウス・直島コンテンポラリー・アート・ミュージアムの運営
- (株)フジカワ画廊（大阪府）
公的展覧会への作品貸出しおよび出品協力
- (株)富士銀行（東京都）
「FUJI STREET GALLERY」の運営
- 富士通(株)（東京都）
「つくばコンサート」の支援
- (財)北陸銀行奨学助成財団（富山県）
中学生のための美術館ガイドブック発行・寄贈
- (株)マール社（東京都）
中国の工芸美術教育振興活動
- 真柄建設(株)／(財)真柄教育振興財団（石川県）
真柄文庫の設置(図書寄贈)／真柄読書推進賞の贈呈ほか
- 松下電器産業(株)（大阪府）
「グローブ座」への支援／「PMF」への特別協賛
- (株)松村電機製作所（東京都）
「横浜JAZZ PROMENADE 93」への参加・協力

- (株)丸居 (京都府)
「正倉院染織展」の開催
- ミサワホーム(株) (東京都)
ミサワギャラリー「室礼」の開設と運営
- 三菱信託銀行(株)／(財)三菱信託芸術文化財団 (東京都)
音楽芸術活動への継続的助成活動
- 三菱地所(株) (東京都)
丸の内仲通り彫刻展示／「横浜 JAZZ PROMENADE 93」への支援
- (株)メモリアルアートの大野屋 (東京都)
「メモリアル・クラシックコンサート」の開催／「めもりある講演会」の開催
- メルセデスベンツ日本(株) (東京都)
「ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラシップ」の実施
- (財)ヤギメセナファンデーション (石川県)
ヤギスクールシアター ミュージカル「Big Dream 3 翼を下さい」の開催
- 安田火災海上保険(株) (東京都)
安田火災人形劇場「ひまわりホール」の運営
- (財)安田火災美術財団 (東京都)
ゴッホ美術館新館建設費用の寄付および「ゴッホとその時代」展開催
- 横浜ハイテクプリンティング(株) (神奈川県)
「横浜 JAZZ PROMENADE 93」への参加・協力
- (株)ライカ (大阪府)
芸術家交流事業「ART-EX」の運営／「OXYギャラリー」における展覧会活動
- (株)リクルート (東京都)
「ガーディアン・ガーデン」の運営
- 稚内信用金庫 (北海道)
稚内市内での札幌交響楽団定期公演の全面的支援
- (株)ワコール (京都府)
複合文化施設「スパイラル」の活動

これまでの受賞団体

(五十音順)

1991年

メセナ大賞

林原グループ 国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか

メセナ特別賞

株式会社 INAX 建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか

コニカ 株式会社 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか

新日本製鐵 株式会社 新日鉄音楽賞の創設ほか

メセナ賞

岩谷産業 株式会社 ふるさと交響楽シリーズほか N響への協賛

オムロン 株式会社 クレアティヴィタリアの特別協賛ほか

セイコーエプソン 株式会社

サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛

トヨタ自動車 株式会社 アマチュアオーケストラの支援活動

モービル石油 株式会社 モービル・ライブ・サウンズの提供

1992年

メセナ大賞

株式会社 すかいらーく (財)東京交響楽団の演奏活動支援

メセナ特別賞

財団法人 末永文化振興財団 末永文化センターの運営

ぴあ 株式会社 PFF'91(ぴあフィルムフェスティバル)の開催

財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動

メセナ賞

株式会社 紀伊國屋書店 紀伊國屋ホールの運営

シヤチハタグループ ジャパン・アート・スカラシップの協賛

セゾングループ MUSIC TODAY '91の開催

日本アイ・ビー・エム 株式会社 IBMウェルフェア・コンサートの開催

株式会社 紅三 ベニサン・スタジオ、ベニサン・ピットの運営

1993年

メセナ大賞

セゾングループ セゾン美術館の運営

メセナ特別賞

財団法人 トヨタ財団 「隣人をよく知ろう」プログラムの実施

フィリップ モリス 株式会社 日本美術修復計画への支援

株式会社 南日本放送 MBCユースオーケストラの運営

メセナ賞

大阪ガスグループ 扇町ミュージアムスクエアの運営

財団法人 東芝国際交流財団 国内外の美術館、博物館などへの助成

日本生命保険 相互会社 ニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営

松下電器産業 株式会社 グローブ座への支援

(財)ロームミュージック ファンデーション 音楽文化振興活動

(社)企業メセナ協議会会員リスト

(1994年11月1日)

正会員

| | | |
|----------------|------------|--------------|
| 株I&S | 三洋電機株 | 大日本印刷株 |
| 株朝日広告社 | 株資生堂 | 株ダイヤモンド社 |
| 株朝日新聞社 | 清水建設株 | 有)大和工務店 |
| 朝日生命保険(相) | シヤチハタ工業株 | 大和証券株 |
| 株旭通信社 | 株集英社 | チェースマンハッタン銀行 |
| アサヒビール株 | 株主婦と生活社 | 秩父セメント株 |
| 朝日放送株 | 株主婦の友社 | 株テレビ東京 |
| 味の素株 | 株小学館 | 株電通 |
| 一帆会・昭和電工グループ | 松竹株 | 東海旅客鉄道株 |
| 株INAX | 新王子製紙株 | 株東急エージェンシー |
| 岩尾磁器工業株 | 株新潮社 | 東急建設株 |
| 株エイ・アイ・エイ | 新日本製鐵株 | 株東急百貨店 |
| 株エフエム東京 | 株ジェーワン | 東急不動産株 |
| エルメス ジャパン株 | 株ジェイブ | 東京ガス株 |
| 有)大庭音楽事務所 | ジャスコ株 | 東京急行電鉄株 |
| オムロン株 | 住友海上火災保険株 | 東京電力株 |
| 株オリエントコーポレーション | 株住友銀行 | 株東京ドーム |
| 株オンワード樺山 | 住友生命保険(相) | TBS株東京放送 |
| 花王株 | セイコーエプソン株 | 株十勝毎日新聞社 |
| 鹿島建設株 | 株世界文化社 | 凸版印刷株 |
| 鐘紡株 | 積水化学工業株 | トヨタ自動車株 |
| カルティエ ジャパン株 | セコム株 | 同和火災海上保険株 |
| 勸角証券株 | セソングループ | 西日本旅客鉄道株 |
| キヤノン株 | セントラル警備保障株 | 株ニチレイ |
| 株求龍堂 | 全国朝日放送株 | 日産自動車株 |
| 京セラ株 | 全日本空輸株 | 日東興業株 |
| キリンビール株 | 株草土舎 | 株ニッポン放送 |
| 株京王プラザホテル | ソニー株 | 日本アイ・ピー・エム株 |
| 株現代彫刻センター | 大正製薬株 | 日本アムウェイ株 |
| 株講談社 | 武田薬品工業株 | 日本AT&T株 |
| 株光文社 | 株竹中工務店 | 日本火災海上保険株 |
| コスモ石油株 | 株淡交社 | 株日本経済新聞社 |
| 株さくら銀行 | 株第一勧業銀行 | 日本航空株 |
| 株佐谷画廊 | 第一企画株 | 株日本交通公社 |
| 株産業経済新聞社 | 第一生命保険(相) | 日本酸素株 |
| サントリー株 | 株大広 | 日本食研株 |
| 株三陽商会 | 大東京火災海上保険株 | 日本信販株 |

| | | |
|------------|------------|---------------|
| 日本製紙株 | 株フジタ | 三菱重工業株 |
| 日本生命保険(相) | 富士通株 | メルシヤン株 |
| 日本たばこ産業株 | 株フジテレビジョン | 株ヤギコーポレーション |
| 日本テレビ放送網株 | 株富士プロジェクト | 安田火災海上保険株 |
| 日本電気株 | 株婦人画報社 | 安田生命保険(相) |
| 日本電信電話株 | 株プリチストン | 山武ハネウエル株 |
| 日本電波塔株 | 株文藝春秋 | ヤマト運輸株 |
| 野村證券株 | 株ホワイトピーアール | ヤマハ株 |
| 株博報堂 | 本州製紙株 | 雪印乳業株 |
| (社)林原共済会 | 本田技研工業株 | 株読売エージェンシー |
| パイオニア株 | 株毎日新聞社 | 株読売広告社 |
| 株東日本放送 | 株マガジンハウス | 株読売新聞社 |
| 東日本旅客鉄道株 | 松下電器産業株 | 株リクルート |
| びあ株 | 丸紅株 | リコー三愛グループ三愛会 |
| 株美研 | ミサワホーム株 | 株リブラン |
| 株日立製作所 | 三井観光開発株 | ルイ・ヴィトン ジャパン株 |
| ファイザー株 | 三井不動産株 | 株レナウン |
| フィリップ モリス株 | 株三越 | ローム株 |
| 株富士銀行 | 株三菱銀行 | 株ワコール |
| 富士ゼロックス株 | 三菱信託銀行株 | (五十音順) |

準会員

| | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 財愛知県文化振興事業団 | 株劇団飛行船 | 社日本演奏連盟 |
| APA芸術振興協会 | 佐賀県企業メセナ協議会 | 財日本オペレッタ協会 |
| 茨城県 | 株シアター・ワークショップ | 社日本芸能実演家団体協議会 |
| 株岡設計 | 株シー・ディー・アイ | 財日本交通文化協会 |
| オペレッタ・サロン・トナカイ | 株社会工学研究所 | 株ヒューマンデザイン |
| 神奈川県 | 昭和音楽大学 | 藤沢市 |
| (学)河合塾生涯教育開発室 | (有)ダブルフェイス | 株フジテレビギャラリー |
| 社企業メセナ群馬 | 中央区文化・国際交流振興協会 | 財水戸市芸術振興財団 |
| 京都商工会義所 | 地人会 | 矢島邦茂法律事務所 |
| 財京都服飾文化研究財団 | 東海メセナ研究会 | 財余暇開発センター |
| 熊本県 | 財東京都文化振興会 | リユーズ株 |
| 慶應義塾大学文学部DNP基金 | 東京バレエ劇場バレエ団 | |
| 芸術文化交流の会 | 株トライビジョン | |
| 株劇団影ぼうし | 財堂本印象記念近代美術振興財団 | |
| 劇団四季 | 日産労連リック事業部 | (五十音順) |

社団法人企業メセナ協議会は

1990年2月に設立された

企業メセナ(芸術文化支援)の活性化をめざす

わが国初の企業の連合体(社団法人)です。

主たる事業として企業の芸術文化支援についての

1. 啓発・普及 2. 情報収集・仲介

3. 調査・研究 4. 顕彰

5. 国際交流 6. 助成

を行っています。

「メセナ大賞'95」の応募要項は、1995年3月末頃発表する予定です。

詳細は企業メセナ協議会事務局までお問い合わせください。

〈大賞部会メンバー〉

| | | |
|------|-------|----------------------------|
| 部会長 | 富岡隆夫 | (株)朝日新聞社 取締役・文化企画担当 |
| メンバー | 加藤菊男 | 富士通(株) 社会活動推進室長 |
| | 小塩稲之 | (株)セゾンコーポレーション 文化部課長兼メセナ課長 |
| | 中島和枝 | 日本アイ・ビー・エム(株) 社会貢献課長 |
| | 広田興三 | (株)朝日広告社 営業第4局長 |
| | 深沢 孝 | 松下電器産業(株) 社会文化部副参事 |
| | 深田森太郎 | (株)日本経済新聞社 広告局次長 |
| | 安田憲二 | (株)博報堂 文化事業部企画ディレクター |
| | 湯本信男 | (株)読売新聞社広告局 広告企画制作部長 |
| | 横尾浩輝 | 安田火災海上保険(株) 広報部文化事業室長 |
| 事務局 | 専務理事 | 根本長兵衛 |
| | 大賞担当 | 高井光子 |
| | | 長南 巖 |
| | | 野呂健男 |



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

〒100 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階
Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222